

令和元年度 第8回天竜区協議会

次第

日時：令和元年 11 月 26 日（火）

午後 2 時 00 分から

会場：天竜区役所 21・22 会議室

1 開 会

2 会長あいさつ

3 区長あいさつ

4 議 事

(1) 協議事項

ア 第2期浜松市子ども・若者支援プラン（案）の

パブリック・コメントの実施について【資料1】

イ 「養護老人ホームとよおか」について【資料2】

ウ 令和元年度地域力向上事業

「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」について【資料3】

(2) その他事項

地域課題について

5 その他

(1) 次回開催予定

日時 令和元年 12 月 24 日（火）午後 2 時

会場 天竜区役所 21・22 会議室

6 閉 会

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項														
件 名	第 2 期浜松市子ども・若者支援プラン（案）のパブリック・コメント実施について														
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>●背景・経過</p> <ul style="list-style-type: none"> 市では平成 27 年度に策定した「第 1 期浜松市子ども・若者支援プラン」に基づき、子ども・子育て支援新制度の円滑な実施を図るとともに、ひとり親家庭が仕事と子育てを両立し自立した生活を送るための支援や、社会生活を送る上で困難を有する若者やその家族への支援等を実施している。 第 1 期プランが令和元年度末をもって 5 年間の計画期間を満了することから、引き続き、各事業や取り組みを推進するために、令和 2 年度以降の本市の新たな計画として第 2 期プランの策定を目指している。 「第 2 期浜松市子ども・若者支援プラン（案）」は、少子化、保育所等における待機児童、子供の貧困、ひとり親家庭の増加、若者のひきこもりなど、子育て家庭や若者をめぐる様々な課題の解決に向けた本市の取り組み方策等を示したもので、今回、計画策定に向けて本案におけるパブリック・コメントを実施する。 <p>●プランの期間</p> <p>計画期間は、令和 2 年度から令和 6 年度までの 5 年間とし、計画の進捗状況や社会情勢の変化等に対応するため、毎年、点検・評価を行い、実績や社会情勢等に合わせた柔軟な見直しを行う。</p> <p>●その他 [参考] 子供、子育て、ひとり親、若者を取り巻く状況（抜粋）</p> <table border="1"> <tr> <td>出生数の減少</td> <td>H23 : 7,002 人 → H29 : 6,244 人</td> </tr> <tr> <td>児童人口（0 歳児）の推計</td> <td>R02 : 5,972 人 → R06 : 5,566 人</td> </tr> <tr> <td>保育所の待機児童数</td> <td>H27 : 407 人 → H31 : 31 人</td> </tr> <tr> <td>ひとり親家庭の増加</td> <td>(母子家庭) H22 : 3,892 世帯 → H27 : 4,036 世帯 (父子家庭) H22 : 486 世帯 → H27 : 473 世帯</td> </tr> <tr> <td>ひきこもりの推計数</td> <td>H27 : 3,390 人</td> </tr> </table>					出生数の減少	H23 : 7,002 人 → H29 : 6,244 人	児童人口（0 歳児）の推計	R02 : 5,972 人 → R06 : 5,566 人	保育所の待機児童数	H27 : 407 人 → H31 : 31 人	ひとり親家庭の増加	(母子家庭) H22 : 3,892 世帯 → H27 : 4,036 世帯 (父子家庭) H22 : 486 世帯 → H27 : 473 世帯	ひきこもりの推計数	H27 : 3,390 人
出生数の減少	H23 : 7,002 人 → H29 : 6,244 人														
児童人口（0 歳児）の推計	R02 : 5,972 人 → R06 : 5,566 人														
保育所の待機児童数	H27 : 407 人 → H31 : 31 人														
ひとり親家庭の増加	(母子家庭) H22 : 3,892 世帯 → H27 : 4,036 世帯 (父子家庭) H22 : 486 世帯 → H27 : 473 世帯														
ひきこもりの推計数	H27 : 3,390 人														
対象の区協議会	全ての区協議会														
内 容	<p>第 2 期浜松市子ども・若者支援プラン（案）パブリック・コメント実施について概要を報告するとともに、内容について協議するもの</p> <p>●第 2 期浜松市子ども・若者支援プラン（案）の構成</p> <p>第 1 章 総論 第 2 部 子ども・子育て支援（浜松市子ども・子育て支援事業計画） 第 3 部 ひとり親家庭等自立促進 第 4 部 若者支援</p>														
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	<p>①パブリック・コメントを実施（案の公表、意見募集） [期間] 令和元年 11 月 25 日（月）～12 月 25 日（水）</p> <p>②意見募集結果及び市の考え方を公表 [時期] 令和 2 年 2 月</p>														
担当課	次世代育成課	担当者	林 欣哉	電話	457-2795										

【資料 2】

第 9 号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項
件 名	「養護老人ホームとよおか」について
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>【施設名称】 養護老人ホームとよおか</p> <p>【所在地】 磐田市壺貫地 168-6</p> <p>【設置者】 養護老人ホームとよおか管理組合 (地方自治法に規定する一部事務組合) ※構成自治体：磐田市、浜松市、森町</p> <p>【入所対象者】 65 歳以上の者であって、環境上の理由及び経済的理由により居宅において養護を受けることが困難な者 ※福祉事務所が措置入所させる</p> <p>【施設定員】 50 名</p> <p>【指定管理者】 社会福祉法人天竜厚生会</p> <p>【経 緯】</p> <p>S41. 5. 9 豊岡村、天竜市、龍山村、水窪町、佐久間町、春野町、森町が「豊岡村外 1 市 5 ヶ町村養護老人ホーム組合」を設立</p> <p>S42. 4. 1 養護老人ホーム「北遠荘」開設</p> <p>H1. 3. 31 改築</p> <p>H17. 4. 1 豊岡村が磐田市と合併、組合名と施設名を変更</p> <p>7. 1 天竜市等 5 市町村が浜松市と合併</p> <p>【現状と課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・養護老人ホームのない市町村が共同で設置したが、合併した本市及び磐田市には養護老人ホームがあり、共同設置の必要性が低下している。 ・建物が築後 30 年経過し、今後大規模な修繕や建替え等が必要。 ・入所者数の減により施設経営が悪化している。 (H30 年度末 42 人) ・構成市町内の他の養護老人ホームにも空床がある。
対象の区協議会	天竜区協議会
内 容	<ul style="list-style-type: none"> ・現入所者の他施設への移行など、確実な処遇確保を前提とし、早期の施設廃止に向け、関係者間（入所者、構成市町議会、指定管理者、受入施設、県等）で調整を進める。 ・最短で令和 2 年度に入所者の転所を完了し、管理組合を解散する。
備 考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)	<p>【今後の予定】</p> <p>R1. 10 月～入所者及び家族への説明、周知開始</p> <p>R2. 2 構成市町議会、組合議会にて R2 年度予算案審議</p>
担当課	高齢者福祉課
担当者	門屋 浩二
電話	457-2886

【別紙】

・施設の入所状況

(1) とよおか入所者数の推移 (H25～H30 は各年度末時点) 定員 50 人

(単位：人)

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1.9 末
浜松市	36	33	31	34	26	26	22
磐田市	10	11	10	8	10	9	11
森町	3	2	3	5	5	7	7
計	49	46	44	47	41	42	40

(再掲) 浜松市 区ごとの入所状況 (R1.9.30 現在) (単位：人)

中区	東区	西区	南区	北区	浜北区	天竜区	計
3	0	1	0	0	6	*12	22

*旧天竜市 10 人、旧龍山村 0 人、旧佐久間町 1 人、旧水窪町 1 人、
旧春野町 0 人

(2) 近隣養護老人ホームの入所状況 (R1.9.30 現在)

(単位：人)

所在地	施設名	定員	入所者数	空床
浜松市	光音寮	80	59	21
	篠原ケアホーム	80	78	2
	砂丘寮	110	100	10
	九重荘	50	50	0
	奥山老人ホーム	50	46	4
	浜松市 計		370	333
磐田市	楽寿荘	50	41	9
組合構成市町 計①		420	374	46
掛川市	ききょう荘	50	43	7
	小笠老人ホーム	50	38	12
袋井市	可睡寮	50	38	12
組合構成市町以外 計②		150	119	31
合計 ①+②		570	493	77

(3) 養護老人ホームとよおか市町別入所者数推移(H25～H30 は各年度末時点)

(単位:人)

天竜区 (旧天竜市外3町1村) ※	25	19	19	17	15	16	15	16	18	13	13	12
浜北区	6	7	7	7	12	12	10	9	11	9	8	6
天竜区・浜北区以外	2	10	11	11	6	8	8	6	5	4	5	4
旧豊岡村※	4	2	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
旧豊岡村以外	4	8	10	11	9	9	10	9	7	9	8	10

※印は旧構成市町村

(4) 市町別措置者数推移(H25～H30 は各年度末時点)

(単位:人)

浜松市	434	449	450	449	424	434	404	398	400	390	399	393
森町	16	8	5	4	7	7	7	9	9	9	11	10

令和元年度 地域力向上事業

市民提案による住みよい地域づくり助成事業
(追加募集分)

事業提案書

令和元年11月26日

天竜区協議会

令和元年度 地域力向上事業

「市民提案による住みよい地域づくり助成事業」

No.	事業名	提案者（担当課）	区分 補助率	概算事業費 （円）	交付希望額 （円）
	事業の目的		事業の概要		
	事務局意見（実施要綱の該当要件）		採用の可否	補助限度額（円）	

1	「てんりゅうふたまた回遊」 おもてなし事業	特定非営利活動 法人本田宗一郎 夢未来想造倶楽部 (まちづくり推進課)	新規 50%以内	922,000	450,000
	<p>本田宗一郎ものづくり伝承館や秋野不矩美術館の来訪者、また、天竜浜名湖鉄道などを利用し二俣のまちをウォーキング目的で来訪する方々が増加している。</p> <p>これを機に、地域の魅力やおもてなしのさらなる向上を図るため二俣地域内を回遊するための新たな案内マップを、商業者等の団体と協働で作成する。</p> <p>また、作成したマップを利用したウォーキングイベントの開催も企画する。</p>		<p>1. (仮称) 歩／見／食 てんりゅうふたまた早わかりマップ作成 仕様：A3判4つ折り、両面カラー印刷、写真付 作成部数：20,000部 配架場所：天竜浜名湖鉄道天竜二俣駅、遠州鉄道西鹿島駅、二俣地内の観光施設ほか</p> <p>2. マップを利用したイベントの開催 開催日：令和2年3月22日（日） 内容等：天竜浜名湖鉄道(株)との共催によるウォーキングイベント</p>		
	<p>【実施要綱第3条、(4)、(6)に該当】</p> <p>1. 事業提案団体は、本田宗一郎ものづくり伝承館の管理・運営を実施するなど、地域に密着した取り組みを展開しており、実績も十分である。</p> <p>2. マップの作成、イベントの開催により来訪者およびリピーターの増加が見込まれ、二俣地域の賑わいの創出が期待される。</p> <p>3. 地域団体の連携強化と協働機運の高揚が期待できる。</p>		採用が適当である	461,000	



令和元年10月21日

浜松市長 鈴木 康友 様

浜松市天竜区二俣町二俣1112

特定非営利活動法人本田宗一郎夢未来想造倶楽部

理事長 大橋 武司

053-477-4664



次のとおり、事業を提案します。

事業名	「てんりゅうふたまた回遊」おもてなし事業
実施時期	令和元年12月1日(金) ~ 令和2年3月27日(金)
実施場所	天竜区二俣町内
概算事業費	922,000円
参加予定人数	本法人・天竜浜名湖鉄道・商工団体・企画制作スタッフなど7人程度
事業の目的	本田宗一郎ものづくり伝承館をはじめ、秋野不矩美術館への来場者、天竜浜名湖鉄道などを利用して訪れる方々が、近年増加傾向にあるが、二俣の街の魅力を再発見し、回遊していただくため必要不可欠な案内マップ類の手持ちが少なくなったことや既存マップの掲載情報の更新が求められていること、さらには二俣城跡や鳥羽山城跡が国史跡に指定されたことなどを踏まえ、新たに持ち運びしやすいマップを商業者等の団体と協働で作成し、来訪者へのおもてなしの充実とともに地域の活性化につなげるため、イベントの開催を企画する。
事業の内容 (事業の対象や手法などを具体的に記入)	1. (仮称) 歩/見/食 てんりゅうふたまた早わかりマップ作成 ・仕様：A3判4つ折り、両面印刷、写真付きマップをメインとした情報の提供。 ・作成部数：2万部 ・配置場所等：天竜浜名湖鉄道天竜二俣駅・遠州鉄道西鹿島駅などの公共交通機関各駅、秋野不矩美術館・壬生ホール・内山真龍資料館・本田宗一郎ものづくり伝承館などの観光施設、マップ掲載施設・商店などに配置し、本年のみならず後年の来訪者が利用できるようにするとともに、ふるさとガイドの会、観光協会などの団体が開催するまち歩きの際にも利用するものとする。 2 マップを利用したイベントの開催 ・ウォーキング&スタンプラリー等の企画・運営 天竜浜名湖鉄道(株)との共催により、令和2年3月22日(日)に開催する。 その後もウォーキングイベント開催時には、マップを活用するものとする。
事業効果	①情報を発信することで、来訪者の回遊、お店への立ち寄りの機会が増え、にぎわい創出につながる。 ②マップ掲載の店舗等でのおもてなしの心、やる気の醸成につながる。 ③地域の団体等のつながりの強化と連携、協働の機運を高める。
備考	

裏面に続く

収支予算書

1 収入の部

単位：円

区分	予算額	経費内訳(単価・数量)
補助金	450,000	地域力向上事業(市民提案による住みよい地域づくり事業費補助金)
自己資金	472,000	
計	922,000	

2 支出の部

単位：円

区分	予算額	経費内訳(単価・数量)
報償費		
賃金		
旅費		
需用費	100,000	スタンプラリースタンプ、スタンプ台紙、景品(物産)コピー代等
	194,000	マップ印刷：A3判4つ折り20000部、
役務費	20,000	郵送代
委託料	608,000	マップ作成：デザイン・編集・ライディング 取材費 消費税10%
使用料及び賃借料		
原材料費		
計	922,000	

団体の概要書

団体名	特定非営利活動法人本田宗一郎夢未来想造倶楽部		
事務所の所在地	〒431-3314 浜松市天竜区二俣町二俣 1112 (専用事務所・住居兼用 <u>その他</u> - 本田 宗一郎ものづくり伝承館内 -)		
	電 話	477-4664	F A X 477-4664
	ホームページ	http://www.hond-densyokan.com	
代表者役職・氏名	理事長 大 橋 武 司		
担当者連絡先	氏 名	天野 典子	
	電 話	477-4664	
	F A X	477-4664	
	Eメール	npo-honda@nifty.com	
設立年月日	2009年2月27日		
会員数	300人		
団体の目的	この法人は、広く不特定かつ多数の市民に対して、本田宗一郎ものづくり伝承館の管理運営を中心に浜松市名誉市民である本田宗一郎氏の業績や精神を伝える種々の事業を展開することにより本田氏の偉業を顕彰し、次の時代を担う青少年の人づくりを図り、また本田氏の生誕の地の地域活性化に寄与することを目的とする。		
主な活動内容	<ol style="list-style-type: none"> 1 人間・本田宗一郎の「人となり」、「ものづくり精神」を通して、子どもたちの未来への夢を育みます。 2 本田宗一郎を育んだ「ふるさと・天竜・浜松」の風土と環境を世界に発信しま 3 本田宗一郎を核とした交流拠点として地域の活性化を目指します。 		

※必要に応じて、団体の詳細がわかる資料を別途添付